

「デジタル化」、「DX（デジタル・トランスフォーメーション）」 に関する県政モニターアンケート調査

<調査概要>

○実施期間 4/28（水）～5/17（月）※20日間

○回答方法 郵送・インターネット

○送付数 833件（郵送328件、インターネット505件）

○回答数 531件（郵送210件、インターネット321件）

※「デジタル化はよくわからない」等の理由による白紙回答6件を含む。

○回収率 63.7%（郵送64.0%、インターネット63.6%）

○男女比 男性：45.0% 女性：55.0%

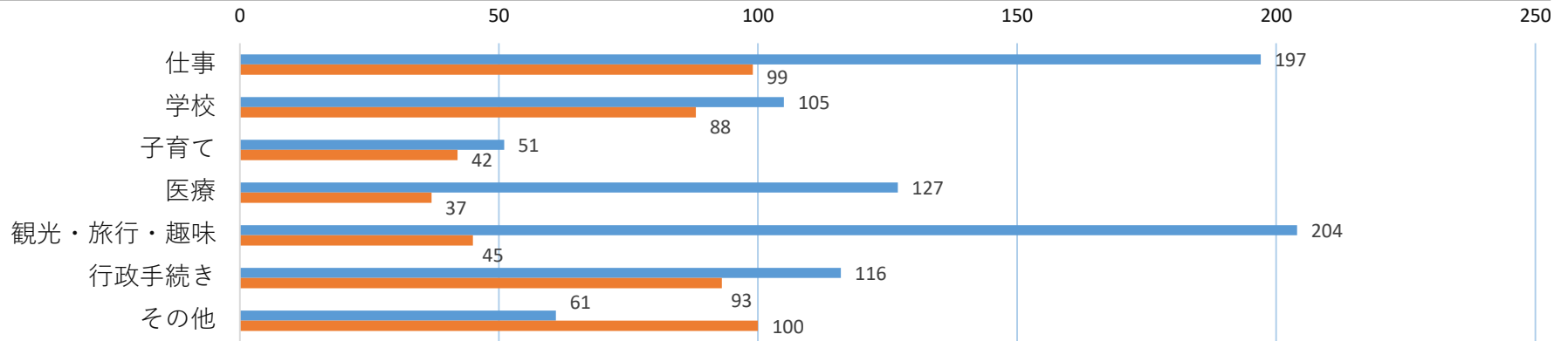
○年齢構成 10代：0.4%、20代：7.7%、30代：15.6%、40代：20.7%、
50代：19.6%、60代：22.4%、70代以上：13.6%

○居住圏域 岐阜圏域：50.3%、西濃圏域：15.8%、中濃圏域：20.0%、
東濃圏域：11.5%、飛騨圏域：2.4%

1 デジタル化の日常生活への影響

問1-1 デジタル化により、普段の生活の中で、便利になった、生活が豊かになった、安心感を得られたと感じたことはありますか。(複数回答)

問1-2 一方、デジタル化が進むことで、かえって不便になった、豊かではなくなった、不安になったと感じていることはありますか。(複数回答)



■ 便利になった、生活が豊かになった、安心感を得られた(上段:計861件)

■ 不便になった、豊かではなくなった、不安になった(下段:計504件)

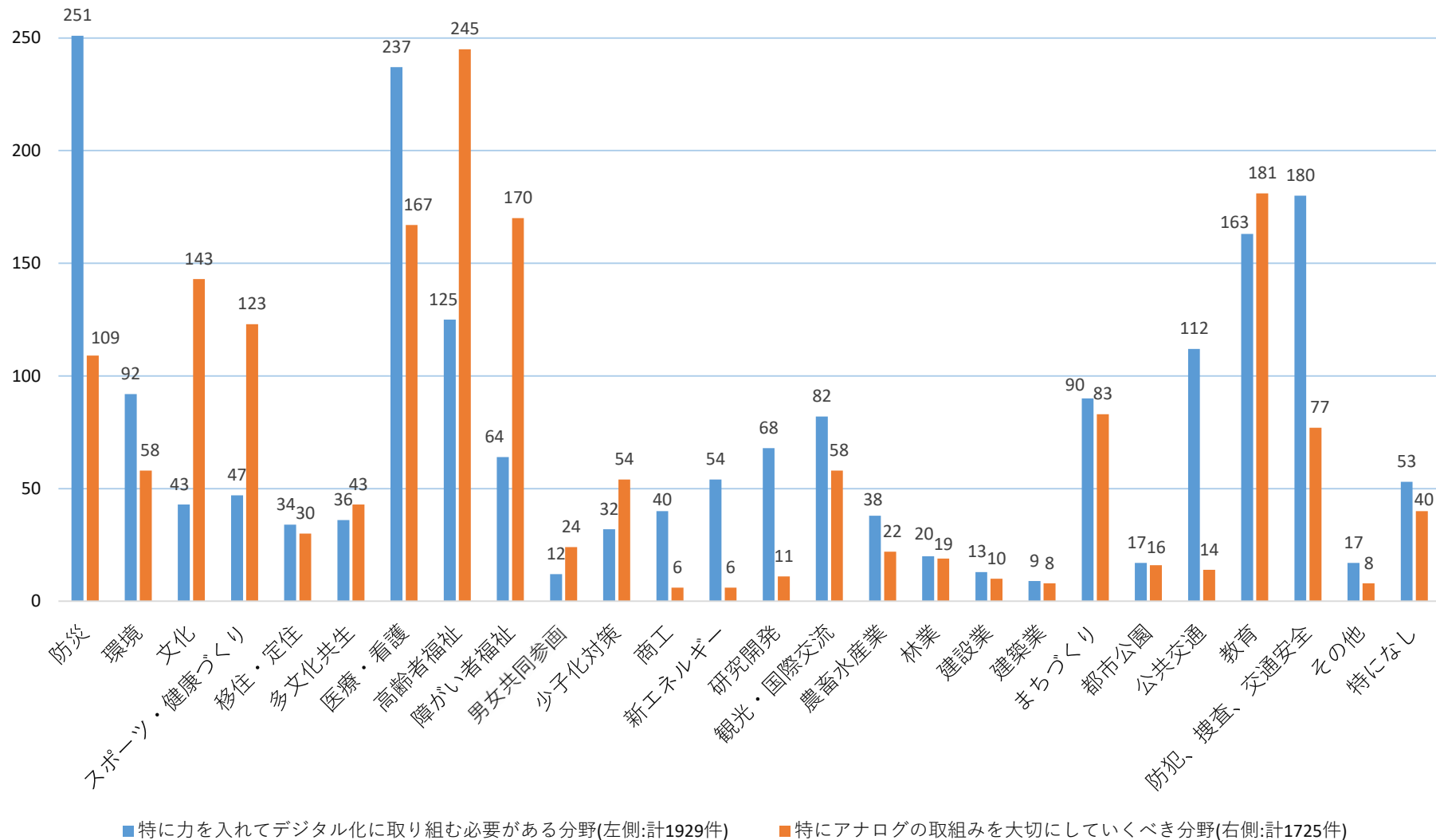
<各分野の主な意見>

- | | |
|-------|--|
| 仕事 | <ul style="list-style-type: none"> ○ コロナ禍の中、リモートワークやオンライン会議になり、移動時間の短縮やペーパーレス化につながった。 × コミュニケーションが不足し、対人関係が希薄化。また、システムについていけない。 |
| 学校 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 連絡事項がオンラインになり、情報が早く伝わるようになった。オンライン授業でコロナ禍でも授業が継続した。 × ネットいじめやリテラシー、視力の低下、家庭での環境整備への負担増への不安。リアルでの体験の減少。 |
| 子育て | <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の行事や悩み事など、情報収集が容易になった。 × 情報があふれており、何が正しいか判断できない。 |
| 医療 | <ul style="list-style-type: none"> ○ オンライン予約や問診票の事前ダウンロード、病院の混み具合の把握により待ち時間が減った。 × 診察時医師がパソコンばかりに向いていて、患者との会話が不十分になった。また、オンライン診療は不安。 |
| 観光等 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 旅行先の情報が容易に多く得られるように。また、ホテルや移動手段の予約が容易に。 × オンラインだと予約ができていないか不安。オンラインより直接の体験の方が良い。 |
| 行政手続き | <ul style="list-style-type: none"> ○ 窓口予約や確定申告が自宅から、証明書がマイナンバーカードでコンビニ交付できるようになった。 × 個人情報流出への不安、対面でないことに対する意思疎通の不安(すぐに問合せできない等)、システムがわかりづらい。 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ○ キャッシュレス決済、自治体の防災メール、テレビ電話などで利便性が向上。 × セキュリティやパスワード管理、個人情報の漏洩が不安。情報の飽和。人との繋がりの減少。 |

2 デジタル化に力を入れるべき分野・アナログを大切にすべき分野

問2-1 今後、特に力を入れてデジタル化に取り組む必要がある分野は何だと思えますか。(複数回答)

問3-1 デジタル化が進む中であっても、特にアナログの取組みを大切にしていすべき分野は何だと思えますか。(複数回答)



問2-2 問2-1でお答えの分野について、その理由やご提案
 がございましたら、お聞かせください。（自由記述）
 ※以下、主な意見

問3-2 問3-1でお答えの分野について、その理由やご提案
 がございましたら、お聞かせください。（自由記述）
 ※以下、主な意見

防災

- ・異常気象などに対し、対応のスピードアップ、正確な情報伝達が重要。
- ・スマホ等デジタル機器の活用により避難場所や災害状況が子ども含めもっとみんなにわかると良い。
- ・細かく、納得できる、安心できる情報発信や、高齢者でも分かりやすい案内の提示、障がい者向けの情報提供、停電時でも満足できる情報の提供など。

- ・避難訓練等は実際に体験することが望ましい。実感がなければやる意味がない。
- ・防災は地域住民のつながりが重要。最後は人海戦術になる。地域社会で互いに支え合う必要がある。
- ・災害時には、電子機器が麻痺する可能性もあり、人との関わり、連携が大切。

医療・看護

- ・オンライン診察可能な病院が増えると、家庭で子どもを見ながら受診できる、待ち時間が減少するなど便利。他人と会うことなく、病院を受診できると安心。
- ・他施設との医療情報の共有で、検査や投薬の重複等の無駄を無くせると思う。

- ・診療時など、顔を突き合わせることで安心感が得られる。
- ・デジタルでは表情の読み取りが困難だと思うので、対面でないとだめだと思う。
- ・高齢者のワクチン予約では、電話・郵送での手段や、地域でのサポートも必要。

高齢者・障がい者福祉

- ・デジタル技術により、人材不足の解消のほか、高齢者や障がい者のハンディキャップを少なくし、また、活躍できるようになるのではないかな。
- ・独居高齢者の安否確認方法のデジタル化が必要。
- ・家族・近所・団体（社会）がスムーズに連携がとれると良い。

- ・デジタルだけにすると冷たい。人と人との関わり、気づき、優しさなど、人の力は大きい。
- ・人と人が関わり合い話し合うことで、分かり合えたり解決したりすることが多い。デジタル化により孤立したり一方通行になる危険性がある気がする。

教育

- ・先生たちの事務量を減らして子どもに向き合う時間を増やしてほしい。
- ・オンライン授業など不登校対策になる。
- ・少子化の中でも、オンライン授業を利用することで地域の学校を残してほしい。地域格差が出ないようにしてほしい。

- ・デジタル化も大切だが、実際に体験したり、アナログな作業とのバランスが大切。
- ・先生は子どもの様子ではなく、タブレットの操作に目を向けるようになる。
- ・社会に出るための常識や行動、経験を身につける必要があり、対人で空気を読む必要がある。

防犯・捜査
 ・交通安全

- ・防犯カメラによる犯罪の防止効果の向上、情報共有化による早期解決を望む。
- ・あおり運転・逆走・ふみ間違い運転、犯罪などの事故・事件の報道が増加。危険を未然に防ぐ為にも、カメラ・防犯灯などの早急な増設設置、交通マナーの徹底を期待。
- ・自殺者が出るなど、ネット上での誹謗中傷は深刻な状況。

- ・デジタルを活用したアナログ的な人間の視点が必要になると思う。デジタルに頼ってばかりでは治安は保たれない。
- ・防犯は「一声かけてカギかけて」という標語があるよう、ご近所さんなど横のつながりが大切。防犯は地域のコミュニケーションが大事。
- ・子どもを見守る目は必要。また人の目撃情報は大切な捜査の鍵になるのでは。

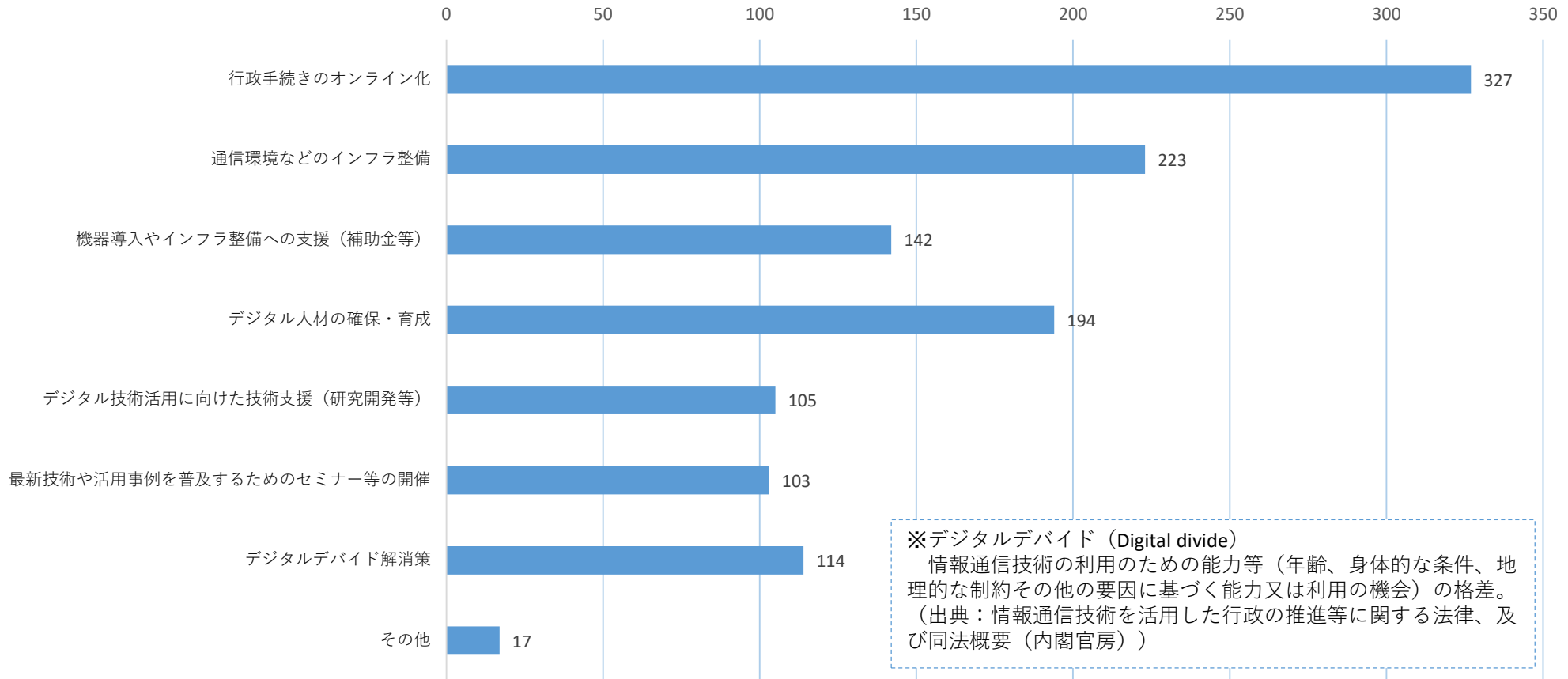
その他

- ・なり手が少ない業種はICT導入による効率化及び人材確保が必要。
- ・農産物の流通において、新鮮なまま消費者に届けことが出来るシステムができると無駄が少なくなると思う。
- ・ICT人材育成が急務。

- ・文化やスポーツは人との関わりから進められるもの。文化継承は対面が大切。
- ・多文化共生として、デジタル化により表面上の文化は知ることはできるが、成り立ちや経緯までは対面で接しなければ理解できない。
- ・デジタルは道具。何のためにデジタル化するのかをよく考えないといけない。

3 今後、県が取り組むべきデジタル政策

問4 今後、県が取り組むべきデジタル政策は何だと思えますか。（複数回答）



<「その他」の主なもの>

- ・多種、多方面での情報発信の迅速化
- ・デジタル化で予測されるマイナス面（人的・技術的・システムの）の極小化
- ・デジタルに関する教育（学校、生涯教育）

4 デジタル化の現状や、新たな課題・問題点等

問5 その他、デジタル化の現状や、新たな課題・問題点（デジタルへの依存、ストレスなど）に関して、ご意見、ご要望などがございましたら、お聞かせください。（自由記述）

【デジタルデバイドに関する主な意見】

- デジタル化の進展で高齢者が孤立しないか心配。
- デジタルデバイドが今後の一番の課題。
- 教育のデジタル機器所有等に経済格差が生じないことが必要。

【アナログ対応の必要性に関する主な意見】

- 性急な進行はデジタル難民を生む。
- 全ての年代にデジタル化は難しい。

アナログとデジタルの使い分けが必要。あと30年ほどはアナログも残しておいてほしい。

【繋がり希薄化、依存・ストレスに関する主な意見】

- 便利になったがところが貧しくなっている。こころの豊かさも与えてくれるようなデジタル化を考えなければならない。
- すぐに人と繋がることで、常に気にして、精神的に疲れてしまうこともある。
- 依存症への取組みは大きな課題で、子どもへの早急な対策が必要。

【施策に関する主な意見】

- セキュリティ強化やシステム停止への対応。5G化への取組みを加速させてほしい（都市部だけでなく、県全体で平等に）。
- ワクチン接種の予約方法など、県民がすべて平等になるような手続きを考えてもらいたい。
- 市町村によって格差があることなどから、デジタル人材の派遣・確保等が必要。